

アイリス弦楽四重奏団リサイタル

Iris String Quartet Recital 「印象派展」～フランスの弦楽四重奏曲～

土岐祐奈

Yuna Toki

石原悠企

Yuki Ishihara

鈴木慧悟

Keigo Suzuki

笹沼 樹

Tatsuki Sasanuma

Program

ドビュッシー：弦楽四重奏曲 ト短調 作品10

ラヴェル：弦楽四重奏曲 ヘ長調

フォーレ：弦楽四重奏曲 ホ短調 作品121

土岐祐奈 (Yuna Toki) Vn

第6回ノヴォシビルスク国際ヴァイオリンコンクール第1位及び新曲賞受賞。第12回リビンスキ・ヴィエニャフスキ青少年国際ヴァイオリンコンクール第1位。東京都知事賞受賞。第82回日本音楽コンクール第3位。第83回同コンクール第2位。東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団等と共演の他、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。これまでに鈴木亜久里、辰巳明子、ザハール・ブロン、室内楽を山崎伸子、藤原浜雄、大山平一郎各氏等に師事。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、同大学院修士課程音楽研究科修了。CHANEL Pygmalion Daysアーティスト。2019年よりMusic Dialogue アーティスト。

石原悠企 (Yuki Ishihara) Vn

第9回スウェーデン国際デュオ・コンクール第1位。第2回ベートーヴェン国際室内楽コンクール特別賞。ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクール2013第1位。第13回東京音楽コンクール入選。第63回全日本学生音楽コンクール高校の部 全国大会第2位。第19回日本クラシック音楽コンクール高校の部 全国大会第2位(最高位)。第36回霧島国際音楽祭にて、ヴァイオリンと室内楽の2つの音楽祭賞と個人での音楽監督賞を受賞。これまでに加藤知子、Saschko Gawriloff、Erika Geldsetzer氏に師事。桐朋学園大学音楽学部を経てベルリン芸術大学を最高得点で修了。現在同大学修士課程在籍。2019年9月よりバイエルン放送交響楽団オーケストラ・アカデミー奨学生。

鈴木慧悟 (Keigo Suzuki) Va

ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクール第1位。名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演。桐朋学園大学音楽学部を経て2016年9月カーティス音楽院に入学。カーティス交響楽団の一員として6か国9都市をカバーするヨーロッパ公演に参加。米国Professional Development Training Orchestra "Symphony in C"メンバー。小樽ヴィオラマスタークラス、パブロ・カザルス国際音楽アカデミー、クロンベルクアカデミーフェスティバルなどにおいて定期的に今井信子氏の指導を受け、「次代へ伝えたい名曲」今井信子ヴィオラ・リサイタルにおいて共演。これまでに藤原浜雄、佐々木亮、Roberto Diazの各氏に師事。カーティス音楽院修了後Edward Gazouleas氏に師事しアメリカ国内での活動を続けている。

笹沼 樹 (Tatsuki Sasanuma) Vc

ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位、並びに特別賞受賞ほか全日本学生音楽コンクール、東京音楽コンクール、日本音楽コンクールなどで優勝、入賞。桐朋学園ソリスト・ディプロマ・コース、並びに学習院大学文学部独文科学卒業後、現在桐朋学園大学大学院に在籍中。学習院文化活動賞を受賞し、同大学で開催したリサイタルは天皇皇后両陛下をお迎えしての天覧公演となった。現在堤剛氏に師事。NHK交響楽団アカデミー生。CHANEL Pygmalion Days アーティスト。使用楽器は1771年製C.F.Landorfi(宗次コレクション)。2019年1月リリースしたデビューアルバム「親愛の言葉」(日本コロムビア)は、レコード芸術特選版を獲得するなど、大きな話題となっている。

2019年9月29日(日)

19:00 開演 — 18:30 開場

会場 近江楽堂

東京都新宿区 西新宿3-20-2
東京オペラシティ 3F

チケット 全自由席

一般 3,000円
学生 2,000円

チケット購入
・お問い合わせ

✉ iris.concertoffice@gmail.com

☎ (090)4160-4087 鈴木

アイリス弦楽四重奏団 (Iris String Quartet)

2012年桐朋学園大学、桐朋女子高等学校音楽科の学生により結成。六花亭ホールはばたく若手シリーズではNHK交響楽団首席ヴァイオラ奏者佐々木亮氏と共演。

第89回、第92回桐朋学園室内楽演奏会、ブラームス協会主催若手演奏家支援シリーズ、ヴィオラスペース、プロジェクトQ第11、12章等に出演。

2018年12月「3つの最期の弦楽四重奏曲」と題したアイリス弦楽四重奏団4年ぶりのリサイタルが好評を博し第2回の開催に至る。佐々木亮、徳永二男、原田幸一郎、銅銀久弥の各氏に師事。